

かわと生きる 人生をより豊かなものへ



十勝は日本固有種のみやべいワナをはじめ 多種多様なトラウトが生息している稀な地域

「トラウトフィッシングのメッカ」と言われるニュージーランド、日本の釣り人から「トラウト王国」とも称される北海道、その北海道の中においても十勝エリアの魅力は高い。然別湖と流入河川に生息する日本固有種のみやべいワナをはじめ、十勝川やその支流にはヤマメ、オショロコマ、ニジマス、アメマス、ブラウントラウト、イトウなど多種多様なトラウトと出会うことができる。釣りの魅力はあらゆる自然環境の中で、野生生物のエネルギーと1対1のまさに「対峙」ということ。釣り上げるまでにはいくつものプロセスがあり、これまでの経験やその時の条件など難題であるほど釣り上げた時の喜びは大きい。その喜びや魅力を多くの人に伝えていきたいと佐藤洸さんは「Trout Hunting Tokachi」を創業。十勝の魅力の1つにトラウトと出会うことができるフィールドが街から近いという点もあげ、この贅沢な環境はなかなか他に見ることのないことだという。その道のプロだからこそ我々が暮らす地域の豊かさを新しい角度で教えてくれる大事な人材である。

自然の中で、1匹の魚と対峙する
プロセス、瞬間こそ、
トラウトフィッシングの魅力。



年間50日限定で開催される「グレートフィッシング然別湖」では、正規スタッフとしてフィッシングガイド、運営にも携わっている



佐藤 洸

1988年札幌市出身。幼少期から釣りを始め、小学3年生の頃にフライフィッシングに出会い、社会人になりフライフィッシングの世界に没頭。2016年、2017年に釣りのメッカと言われるニュージーランドに釣行し、北海道十勝のフィールドの素晴らしさ、魅力を再認識。今は伝える側として、1人でも多くの人にトラウトフィッシングの楽しさ、魅力を伝えていきたいと考えている。

フィッシングガイドサービス Trout Hunting Tokachi

十勝エリアでのフィッシングガイドの他、ビギナーやファミリー、青少年向けにキャスティングスクールや毛バリ作り体験などのワークショップを開催。ガイドサービスだけでなく、フライキャスティングスクールや毛バリ作り体験のワークショップ、フィッシングキャンプなどのコンテンツも計画中。

■e-mail / trouthunting0516@gmail.com

